

# 都市再生整備計画 事後評価シート

## 森地区

平成28年12月  
静岡県 森町


様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	静岡県		市町村名	森町		地区名	森地区		面積	250ha	
交付期間	平成23年度～平成27年度		事後評価実施時期	平成28年度		交付対象事業費	318百万円	国費率	0.4		
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	【道路】町道沢下中川原線、町道本丁大上線、町道天宮内房線、町道天宮西8号線、町道大洞院線、町道新田赤松線(川久保地内)、町道新田赤松線(川向地内) 【公園】(仮称)天宮公園、(仮称)天宮児童公園 【地域生活基盤施設】天宮調整池								
		提案事業	【地域創造支援事業(排水路整備事業)】森町第一排水路 【地域創造支援事業(水道整備事業)】向方地区 【事業活用調査(事業効果分析調査)】 【まちづくり活動推進事業(天宮地区定住化促進事業)】 【まちづくり活動推進事業(天宮地区ワークショップ事業)】 【まちづくり活動推進事業(森地区まちづくり推進事業)】								
	当初計画から削除した事業	基幹事業	【公園】(仮称)天宮児童公園	削除/追加の理由		近接する天宮公園の遊具等の充実をすることにより、天宮公園と統合し機能の補完をするため、天宮児童公園の整備を取り止める。なお、天宮公園に機能が補完されるため、指標に影響はない。					
		提案事業	-	-		-					
	新たに追加した事業	基幹事業	-	-		-					
		提案事業	-	-		-					
交付期間の変更	当初	平成23年度～平成27年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		-						
	変更	変更なし									
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標	単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ	
			基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期	
	指標1	住みやすさ	%	19.7	H21	22.1	H27	29.0	○	あり なし	-
	指標2	定住人口	人	254	H22	270	H27	336	○	あり なし	-
指標3	まちづくり活動参加者の数	人	200	H22	300	H27	584	○	あり なし	-	
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標	単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ	
			基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度※1	達成見込み	(総合所見)	予定時期	
	その他の数値指標1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他の数値指標2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4) 定性的な効果発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成24年天宮土地区画整理事業保留地にサテライト型の地域密着型介護老人福祉施設が誘致され、「いくつになっても安心して暮らしていることができる福祉の町づくり」という地元の願いの実現につながった。</li> <li>天宮公園の整備により、地元のグランドゴルフ愛好グループが自宅近くでプレーできるようになり、グループにより自発的に草取り等の定期的な管理も始まり、地域一体となった公園の利用が進んでいる。</li> <li>昭和45年に都市計画決定された都市計画道路新田赤松線の40年以上未整備のままだった区間の整備について、森地区まちづくりの会がとりまとめた報告書による整備を求める町当局への提言により、長年の懸念とはなっていたものの半ば凍結状態であった事業が、平成26年度から事業実施に向けた基礎調査を手始めに動き出した。</li> </ul>										
5) 実施過程の評価	実施内容		実施状況		今後の対応方針等						
	モニタリング	-	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		-						
	住民参加プロセス	天宮公園の整備に当たってはワークショップを行い、住民が利活用できる公園整備を図るとともに、住民参加による管理を検討する。	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		● ● ● 住民参加による公園管理を継続的に実施する。						
		森地区全体でまちづくりの研修会やイベントを行い、まちづくりの意識向上を図るとともに、住民参加による町並み整備の検討や住民のまちづくり活動の支援を図っていく。	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		● ● ● 森町として推進する遠州の小京都まちづくりの一環として、町並み整備や地域資源の保全・活用に向けた検討・実施を図る。						
		街路整備について住民参加のワークショップを行い、今後の整備につなげていく。	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		● ● ● (都)新田赤松線等の整備に向けた具体的な検討を行う。						
持続的なまちづくり体制の構築	協働によるまちづくりとして、まちで活動する団体と連携し、まちづくり活動の支援を行う。	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		● ● ● 各団体との連携や活動の支援を行い、継続的に、まちづくり活動を実施する。							


## 様式2-2 地区の概要

森地区(静岡県森町)整備方針概要図


まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
豊かな自然と歴史を活かした、快適に安心して住み続けられるまちづくり (1) 快適で、安心して住めるまちづくりを目指す。 (2) 地域の魅力を高め、定住人口の増加を目指す。 (3) みんなで参加する元気なまちづくりを目指す。	住みやすさ	単位:%	19.7	H21	22.1	H27	29.0	H27
	定住人口	単位:人	254	H22	270	H27	336	H27
	まちづくり活動参加者の数	単位:人	200	H22	300	H27	584	H27



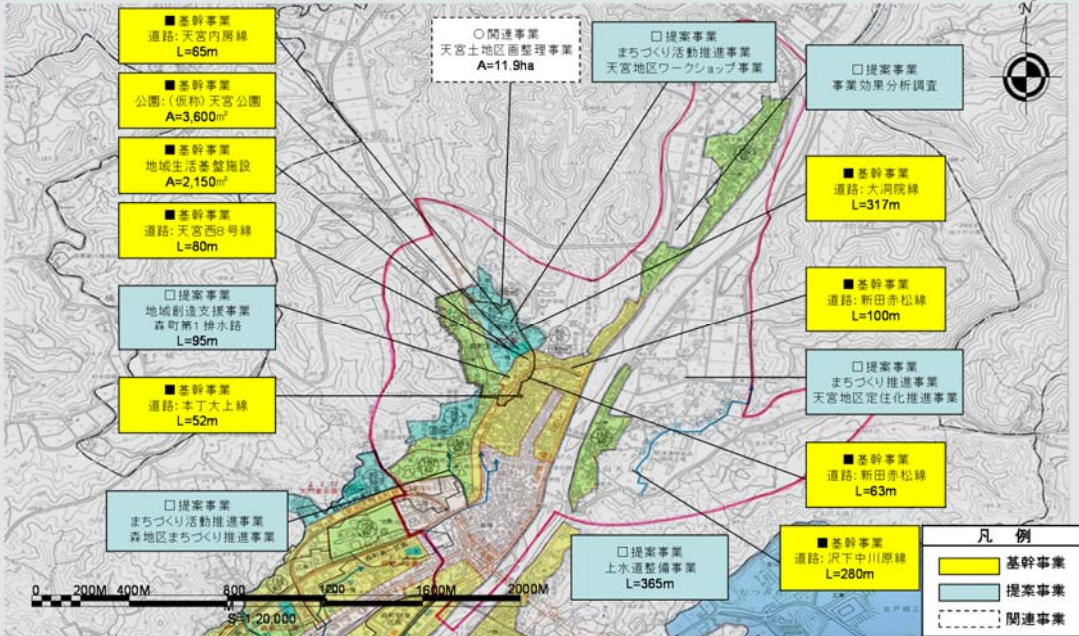
▲新田赤松線




▲森町第1排水路




▲森町天宮土地区画整理事業




凡例  
■ 基幹事業  
□ 提案事業  
○ 関連事業




▲森地区まちづくり推進事業




▲天宮公園



▲天宮地区ワークショップ事業



▲大洞院線



▲沢下中川原線

**まちの課題の変化**

- ・衰退する商店街の活性化を図り、町の活力向上が求められる。
- ・地区内の定住人口は増加したものの、町外部からの人口流入は少なく町外からの人口流入が求められる。
- ・天宮土地区画整理事業区外にまたがる(都)新田赤松線の整備推進により、安全・安心な道路ネットワークの構築が求められる。
- ・土地区画整理事業区外については、道路・排水路の整備充実を図るとともに、老朽化した上水道の交換を進め、住環境の向上が求められる。
- ・土蔵や古い町並みが喪失しており、保全に向けた取組や組織作りが求められる。
- ・土地区画整理事業区域外の新田赤松線の整備の推進が求められる。
- ・森地区まちづくりの会による提案の実現に向けた組織づくりと事業着手に加え、古い町並みを活用した景観形成が求められる。

**今後のまちづくりの方策(改善策を含む)**

- ・整備された公園や調整池、道路等の管理を適切に行い、地域の魅力を維持する。
- ・町ホームページやSNSの活用・パンフレットの配布等により町内外に向けた情報発信を図る。
- ・森地区全域において排水路の整備を進めるとともに、天宮土地区画整理事業区外の道路・上水道を整備し、住環境の向上を図る。
- ・土蔵や町屋等を活用することで古い町並みを創出し、良好な景観形成を図る。
- ・住民参加により作成された「森地区まちづくりの会の報告書」を活用したまちづくりを推進するとともに、住民との協働によるまちづくりを図る。